

“水のコリドー(回廊)”都市、こしがや～地元を愛し、水辺で“恋”が実るまち～

■ストーリーの象徴的なイメージ



■ペルソナ(主なターゲット層)



□男性

名前:坂本勇太郎
年齢:28歳
職業:システム・エンジニア
学歴:A大学理工学部卒
出身地:埼玉県越谷市
年収:500万円

□女性

名前:長谷川彩音
年齢:25歳
職業:幼稚園の保育士
学歴:B短期大学教育学部卒
出身地:東京都練馬区
年収:400万円

- 20～30代の男・女
- 男女とも仕事をしていて、プライベートの時間があまりない。
- 付き合っている異性はいない。
- 同性の友だちが多い。
- (男性)生まれてからずっと実家(越谷市)住まい
- (女性)出身は静岡県。大学時代から一人暮らし。
- (男性)会社でもあまり女性との出会いがない。
- (女性)仕事は楽しくて充実しているが、そろそろ結婚も考えている。

■経験ストーリー



①ブログ: 出会いは水辺のバーベキュー。友人同士が誘い合い集まった男女6人が休日に屋外バーベキューを楽しむ。後日、このうち2人の男女が付き合うこととなり、1年記念に再び越谷でデートをすることに。



④夕食は、屋外で、ちょっとおしゃれな“オンリーワンのグランピングディナー”。レイク(調整池)の畔の芝生に、設置されたテントの中で、地元産の野菜や吉川の川魚(なまずの天ぷら)を使ったコース料理を堪能。



①地元の「特産品展示会」(水のコリドー都市特産品展示会): 地元の特産品を集めた『「水のコリドー都市」特産品展示会』が開催されているところに立寄る。男性は地元の越谷市や八潮市、吉川市など「川の物語」とともに彼女に知る限りの地域を紹介。



③水辺のまちづくり館で行われている「“水のコリドー”伝統工芸体験会」で、越谷の木目込み人形づくりと八潮の藍染めを体験。



②水辺を二人でのんびり散歩していたら、初心者でも簡単にできるヨット(ディンキー)やカヌーがあることを知り、二人で乗ってみた。